

七月廿一日附 造船所宛

造船〇〇方〇〇〇〇

拜啓貴社人以來深甚なる御厚情に浴し之迄一家安全に保育し候段感謝の至に奉存候就而は此度の争議に加盟するは帝國在郷軍人として其本分を忘れたる甚だしきものにして 天皇陛下の聖旨に反き奉恐縮の至りに存向永年貴社の恩恵に依りて一家安樂に暮し居るにも拘はらず此舉に出でしは心外に存候へ共大勢の決議に隨ふの止む無きに立至りし候段悪しからず御承引被遊度候職工の待遇其他に於て國內の代表的會社と思意し三菱職工は労働者中の名譽者として自ら任じ居候故 社則か遵守するは勿論正心誠意職務に勉勵し工場能率の増進を期し之れ迄の不忠及不都合な 天皇陛下及び貴社に對して謝し在郷軍人としての本分を完ふせんとする者に候へば解決の一日も速かならんことを切望して止まぬ次第にて候 勿々謹言

七月廿一日付 工作課〇〇係宛

工作課〇〇〇職工

拜呈時下酷暑之候貴君益々御健勝奉賀候次に私事御蔭にて無事消先罷在候に付乍他事御安心被下度候私事は昨秋より貴社工作課職に相勤め致す者にて爾來何等功積なく其日々勤め來り會社の御蔭に依て生活なし居り日々會社の御恩恵賜ふ一人に御座候而しながら今回の争議に加入の一人と相成居り斯く申上るは不合理に相成可申候へ共今回の争議としては其の粗におりし結果何とも致し方なく一日も早く争議解決出來就業の日待ち居る次第に御座候本日は御勘定に接し精算仕るに過般來の意業中も通常の目給と御勘定あり誠に難有斯く寛大の御處置相成此れ大資本家經營の會社なればこそ深く感謝仕り候本日の勘定により吾等と同感の人々も多き事と察し申候先は御禮迄 早々

七月廿一日附 原石所長宛

鑄鋼課

某

拜啓早速ながら私事十二歳を頭に五人の子供之有自分一人の賃銀にて他より金銭も上げ得る道なく御社出勤にても自分の身體の壯健のかぎり壹年余今日一日も缺勤致せし事なく殘業にてもか、せし事無之それにも生活に追はれ勝ちの有様に候に御社休業致し候へば他より金銭の得る道なくとはな(途方?)にくれ申候(休業中は他に就職致さんと思ひ候へ共思様なる仕事も無之有にせよ調印に來れの何のと朝より半日余も費し何も出來ずそれは己れの勝手に候へ共團體よりきがい(危害?)でも加へだ(ら?)れんかと心配し附行し居有様)廿一日より出勤致せると思居候に又休業との事にて誠にとほうにくれ申候我等の様な職工を何とかの方法にて御すくひ被下度出勤の命有之候へば早速出勤致可(他より何とかきがいでも加へだれんかとも思ひ候へ共せにはらかへ

られず)右御願申上候

日付無し 造船所宛

職

工

某

妻

前文御免下され候さてこのころのそぞう(騒擾?)につきて長々のあいら(間?)しごとをやすみまことにこまります私方も子どももありますし一日も早くしごとにゆきたいとそのことばかりはなしてをりますからどうぞ一日も早くしごとをさしてもらひたきことくれぐれもおんたのみ申上候

七月廿二日付 社長、重役、技師宛

一

職

工

此手紙新聞出し下さるな

拜啓私しは三菱の一職工で有ります指示ヨリ承知致居ります開門(開門?)節は出業致し度思居り候得共是迄テ二三日ヨリ工場議(委?)員と申赤たすきヤ背タスキキイ(黄?)タスキの爲に工場行く事をこぼみ會社ヨリ今后来りし書面は工場出す事ヲ出來色たすきの方へ出せと申萬一議員(?)云事はさかの若后日決けつ(?)の有日(?)は團體(團體?)コヲシヨケカイヨウ致す申し今后なニ事もダンタイ券(團體権?)ニテ會社申込みカイヨウスルト申しアトガカワイければ議員(?)スナハチ色タスキノ申通り致せと兎や角申せば多勢(大勢?)の中へ悪口モ限りなき事申し善良無口の者へは月日安ライに日を送るも會社有る故へ會社のよろこび居るを惡職工爲ニ自由ニ工場ニ行く事さまたげ尙又職工出來る事なら八時間製(制?)は致して下されたれば職工もまんぞくと思ひ居と私も思ひます役員(?)の要求とはちがいます義員(?)小工場に十人余り大工場に四五十人居ります又義員(?)ニなる用(株?)者かしよう(解雇?)ニ成れば職工ヨリ二人出しノ金アツメ居るし又會社手當も出るかも知と余算(豫算?)致し力込居りましめニ工場出かクホの者誠ニ迷あくて有ります。

日付無し 〇〇様

〇〇〇〇〇〇

(前暑)一寸手紙書くにも油断相成らず實に閉口致し居り升始めから覺悟は致し居りましたが一時は心配致しましたが只今では度胸は握(握?)り居り升が心持の宜敷いものでは御座りませぬ出勤始めの時何卒智恵御與へ願上申迄も無い事ですが何卒宜敷御願申上昨夜〇〇様方の夫婦(御子息)御越し致し候へ共富士御登山の御話のみに止め何も申上げん方が宜敷と存じ附近への注意の爲め